

## 乾しいたけ栽培技術情報「梅雨時の管理」 H22-3

### 1. 概況と見通し

〔気象〕先月出された冷夏予想と高温警戒情報は解除されました。今後一か月の気温は高め、降水量は平年並み～多めの確率が高いと予想されています。

〔市況〕岩手特別入札会（6/23 全農）では、「岩手らしい傘の明るいもの」「選別度合いが良いもの」が好評で、同時期開催の他産地特入に比べ良い値段が付きました。この先、保管不良（色落ち、虫食い）は値落ちの原因となりますので、早めの出荷か、厳重な保管をお願いします。

### 2. 今後の作業ポイント

#### (1) 豪雨対策

梅雨の末期には、集中豪雨が発生する恐れがあります。道路脇などに井ゲタ積みしたホダ木は、増水時に流されやすいので、豪雨が予想される場合には、ヨロイ伏せにするか、伏せ込み場を安全な場所に移します。なお、荒天時の作業は危険なので、作業は早めに行ないましょう。

#### (2) 天地返しと過湿対策

梅雨時は天地返しのチャンスです。ヨロイ伏せの場合、空梅雨では低めに、雨続きでは高めに組むか、中の 2 本を抜いたトリイ伏せとします。併せてホダ木周辺の刈り払いを行い、ホダ場の通風を良くして雑菌の増殖を防ぎましょう。

#### (3) 昇温対策

シイタケの菌糸は、温度が 28℃を超えると急激に弱り、さらに高温になると死滅します。気温が 30℃程度でも、直射日光が当たったホダ木は 40℃以上になり、シイタケ菌の死滅や、雑菌の増殖が心配です。林内ホダ場でも縁や「アナ」の下等で直射日光が当たるホダ木には、刈り取った低木等をホダ木に乗せて、日除けにしましょう。裸地伏せでは、ホダ木と被覆の間に 15cm 以上の隙間を空け、高温障害を防ぎましょう。

○この情報に関するお問合せはこちらまで（岩手県しいたけ産業推進協議会事務局）

林業振興課 電話:019-629-5770 FAX:019-629-5779 E-mail:AF0010@pref.iwate.jp

○この情報を含め、様々な相談はこちらまで

林業技術センター 電話:019-697-1536 FAX:019-697-1410 E-mail:ce0011@pref.iwate.jp